

# 市役所の仕事をチェック!

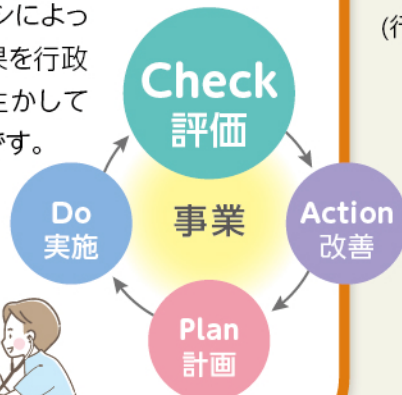
問 行政課 ☎56-0605

## ～行政評価・外部評価～

### 行政評価とは

私たちは定期的に健康診断や人間ドックを受け、その検査結果をもとに治療や食生活の改善を行い健康な体を維持しています。行政機関にとって、これにあたるのが「行政評価」です。

「行政評価」とは、行政が行うさまざまな活動を適切なモノサシによって検証し、その結果を行政運営の改善等に生かしていくという取組です。



#### Step1 内部評価(自己チェック)(4～5月)

総合計画アクションプラン事業から、対象事業をピックアップ。それぞれ定めた指標(モノサシ)をもとに、事業の成果が出ているか振り返ります。2024年度の行政評価・外部評価の結果は市HPへ。



#### Step2 外部評価(7～8月)

内部評価が適切に行われているか、外部委員(行政改革推進委員)によるチェックを受けます。

「モノサシ」は適切?

その進め方で大丈夫?



#### Step3 改善(Action)

評価結果をふまえ、今後の事業の進め方を検討します。

改善

拡充

縮小



Plan  
計画

Do  
実施

### 佐藤市長コラム Vol.4

## 「見える」「届く」「変わる」

### 20年の軌跡

3月2日(日)に「リニモ開業20周年記念式典」へ、25日(火)に「愛・地球博20祭オープニングセレモニー」へ出席しました。リニモが開業し、愛知万博が開催された2005年から現在までの20年を振り返ると、本市はめざましい発展を遂げてきたと感慨深い気持ちでいっぱいになりました。当時人口4万人程度だった町は、現在では6万人を超える市となりました。こどもの数が多いことが特徴で、直近の国勢調査では「日本一平均年齢の若いまち」となっています。

この間、市内各地で土地区画整理事業が行われ、大型商業施設や住宅の新築が続きましたが、土地区画整理事業は一通り終わりを迎えました。長湫南部土地区画整理事業により子育て世代が増加した地域にある市が洞小学校では、全校児童数が2023年

度は1,000人を超えていましたが、2026年度には700人台に減少する見込みです。市内全体の出生数は、2015年度に年間749人でしたが、近年では年間500人程度となっています。

市東部など、この先も人口増加が見込まれる地域もありますが、徐々にまちの姿が変わりつつあるため、変化に即した市政運営に努めていきます。これからの持続可能なまちづくりについて、市民のみなさんとともに考えていきたいと思っています。



長久手市長 佐藤有美